

会 告

「日本臨床細胞学会雑誌」全巻全号電子アーカイブ化に伴う著作権委譲に関する告知
(お願い)

会員ならびに著者各位

特定非営利活動法人日本臨床細胞学会（以下「本会」という）は、1962年の創刊以来、学会誌「日本臨床細胞学会雑誌」（以下「本誌」という）を刊行して参りました。47年の長きに渡り本誌を刊行できましたことは、ひとえに会員各位のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて此の度、本会は科学技術振興機構(JST)の電子アーカイブ対象選定委員会によって、本会の本誌が創刊号以降の全巻全号を電子化してアーカイブされる対象誌として選定されました。この電子アーカイブとは、誌面を電子データ化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開することをいいます。

これにあたっては、電子化された論文はすべてが同機構のサーバに保存されるため、すべての著作権が本会に帰属していることが条件となります。

本誌の電子アーカイブ化にあたっては、著作権法により、掲載された論文などの著者からその著作権（複製権、公衆送信権を含む）の許諾又は譲渡を必要とします。

日本臨床細胞学会では、2009年7月31日に投稿規程を改訂し、『日本臨床細胞学会雑誌』に掲載された論文につきましては、著作権を学会に帰属させていただくようになりましたが、それ以前に掲載された論文などについては、著作権の委譲が明確にされていない状態となっております。

これらの諸事情から本電子アーカイブ化を進めるにあたり、創刊号以来の著作についても著作権は本会に帰属して戴く事と致したく、本来であれば会員ならびに著者の皆様お一人ずつに「著作権の許諾手続き」を行うべきではございますが、当該公告を以って著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。

万一、この件に関しましてご了承戴けない場合、あるいはご不審の点がある場合は、**2010年1月10日まで**に本会事務局に文書または電子メールでお申し出下さい。本会は、このお知らせが著者の皆様の目に触れることを前提としておりますが、何らかの事情でこの件をお知りになる機会がなかった場合には、期限を過ぎましても、改めて個別にご相談させていただく所存です。なお、お申し出のない場合には、ご了承戴けたものとし、電子アーカイブとして公開する時期が参りました段階で、論文を掲載させて戴きたいと存じますが、公開後の会員ならびに著者の皆様からの記事取り下げ要求に際しても柔軟に対応させて戴きます。

本誌につきましては、47巻以降はすでにJ-STAGEで一部公開しており、今後、電子化への対応を積極的に進めていく姿勢です。会員の先生方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本臨床細胞学会

〒170-0012 東京都豊島区上池袋 1-38-5 アサマビル 2階

アドレス：jsec-jim@jsec.gr.jp